

インタビュー

町立葛巻病院看護師長

まつど 松戸 アサ子 さん (61歳)



敷居の低い病院へ

Q. 自己PRをどうぞ。

4月1日から葛巻病院の看護師長としてお世話になってます。

3月までは、県立病院の看護師として、39年間勤務しました。私は、花が大好きで、葛巻の野山などに咲いている花を見ると、楽しい気持ちになります。最近は、バラに興味があるので、育ててみたいです。ウォーキングも始めてみたいです。

Q. 葛巻町の印象は。

町中心部の街路灯に設置されているハンギングバスケットは、花が好きな私にとって、とても

魅力を感じます。また、町民の皆さんが、町づくりに一生懸命で、活気があると感じます。

Q. 葛巻病院での役割は。

新しい病院建設に向けて、接遇などの研修会を開催し、看護師職員の意識改革や能力向上に取り組んでいます。

特にも、看護職員が仕事をしやすいように、自分たちの職位を理解し、責任や目標を持って仕事ができるよう、看護師長の役割を果たすために頑張ります。

また、「敷居の低い病院」づくり心がけ、安心して受診できる病院を目指しています。

Q. 町民へのメッセージを。

引越しも済んで気持ちが落ち着き、やっと葛巻町での生活がスタートできました。

葛巻病院では、「何でも相談コーナー」を設けましたので、気軽に相談して欲しいです。私も外来にちよくちよく顔を出しますので、声をかけてください。

今月の表紙

第31回三陸学童軟式野球大会兼けんじワールド杯葛巻町予選が、6月15日に葛巻町総合運動公園野球場で開催されました。

岩手北予選大会への出場をかけて、葛巻タイガースと試合に臨みました。小雨が降るなか、両チームとも、熱戦を繰り広げました。

【表紙：試合に向けて意気込む五日市メッツの選手】



情報公開

議長が議会の対外的活動をするための経費が議長交際費です。各団体の総会、式典の会費が主なものです。

4月	27,000円	(消防団定例表彰祝賀会ほか)
5月	59,000円	(七滝まつりほか)
6月	20,000円	(町警察官友の会総会ほか)

広報発行常任委員

柴田 勇雄

編集後記

天候不順の毎日が続いていますが、体調管理は大丈夫でしょうか。

6月定例会では、開かれた議会づくりと活性化、時代の流れに沿った議会運営を図るため、新たに議会総合条例をつくりました。

新条例が議員自身に活力となるよう懸命に努力をしますの中で、町民皆さまからの声を議会にお寄せください。